

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200264
事業所名	グループホーム みんなのざいしょ

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域組合員さんとの関係作りに励み、サロンや班会等、何かと声をかけてもらえる関係性が構築できている。その他、地域資源の活用で、喫茶店や美容院利用、スーパー利用等を継続し、日常的に交流している。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	年6回の会議を開催している。年3回は地域の同法人グループホームと合同で開催し、多方面からの意見聴取と意見交換を実現し、視野が広がった感がある。聞き取った意見や提案はホーム運営に反映させている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	市の担当部署とは適切に連携を図り、運営に関する相談や報告を通じて、助言や指導を仰いでいる。地域包括支援センターが運営推進会議に出席し、ホームの実情理解を進めるとともに、協働できる事項を模索している。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族の来訪は多く、意見や提案の直接の聞き取りが容易な環境がある。また、毎年度の法人アンケートで家族の満足度調査を実施し、結果を参考に改善点を検討している。意見や提案には迅速に対応し、適切に運営に反映させている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○